

特集

本気の授業設計

今の授業を振り返る、新たなノウハウを知る

学習者中心の授業とは何か、よりよい教育のために何をすればよいか……教員は日々頭を悩ませています。

授業の手法、教材は多彩で、所属する組織、目の前の学生に即したアレンジを加えていくという手間ひま、工夫が教員に求められています。

学生に何の「成果」を求めたいのか、どんな「ねがい」を込めて授業を実践していくのか。

本特集では、インストラクショナルデザインの視点から養成校・大学のユニークな授業法まで、多くのトピックスをご紹介します。

「本気の授業設計」をめざして、また、今の授業をメンテナンスしてよりよいものにしていくために、そのヒントが何か1つでも見つければ幸いです。



